

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2025年 第39週（9月22日～9月28日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第39週9月22日～9月28日）

第39週の順位	第38週の順位	感染症	2025年第39週の定点あたり報告数	前週比増減	2024年第39週の定点あたり報告数	2025年第39週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.92	3%減	2.50	1歳_16%
2	2	RSウイルス感染症	1.82	6%減	0.45	1歳_46%
3	3	流行性角結膜炎	1.35	8%増	0.33	20歳以上_69%
4	4	伝染性紅斑	1.09	2%増	0.06	5歳_22%
5	5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.91	4%減	1.40	5歳_18%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	1.21	15%増	0.49	10-14歳_26%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	3.90	20%減	1.93	10-19歳_23%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	34.81	増減なし	-	1-4歳_39%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection：ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

各疾患の詳細は、[大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）](#)をご覧ください。

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

[illegible]